No.

土　質　柱　状　図

No. 1

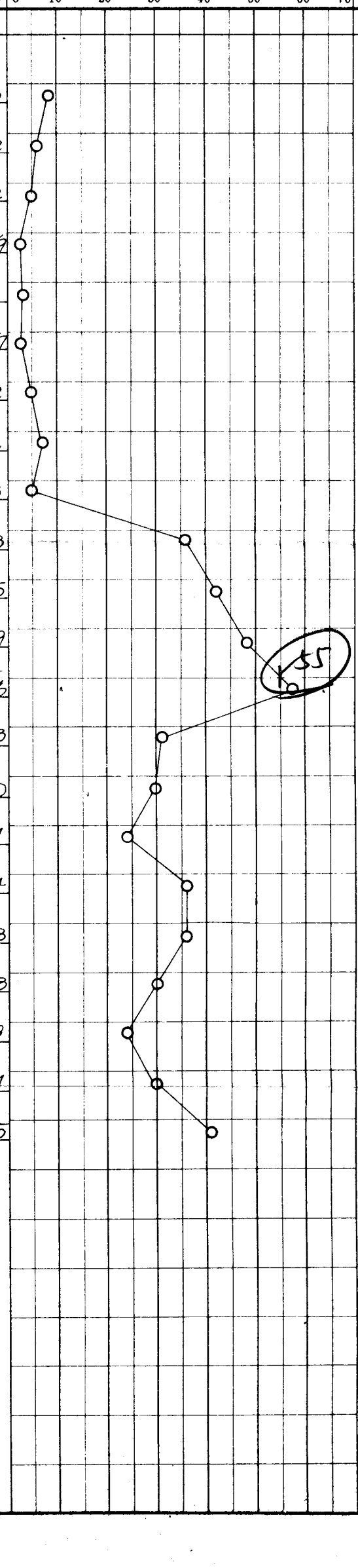
調査件名	千葉市立(仮称)長作第二小学校地質調査
調査場所	千葉市長作町 1511～1
調査期間	昭和 50年 10月 4日 ～ 昭和 50年 10月 6日
地盤高	BM ±0.00 (M) ／ 地下水位 G.L －7.50 (M) (自然孔内)
使用機械	ロータリー式 KR 100 ／ 孔径 65 m/m
現場担当者	

備考

標尺	標高 (M)	深度 G.L (M)	層厚 (M)	土質記号	土質名	色調	観察記事	相対密度	相対稠度
	0.00	0.00							
0	-0.45	0.45	0.45		表土	暗褐	多量の草根混入する		
1							若干の草根混入する 又少量のスコリヤ浮石混入する 軟質層である		中位
2									
3									中位
4	-4.15	4.15	3.70		ローム	黄褐			
5						黄褐～乳褐	4.85M付近より若干の砂(細砂)混入し全体に風化している 6M付近より色調乳褐になる 7M付近浮石,炭化物混入		柔
6									柔
7	-7.45	7.45	3.30		凝灰質粘土	乳灰			中位
8							所々に粘土多く混入する 砂は粒子均一な砂である	ゆるい	
9	-8.95	8.95	1.50		粘土質細砂	黄灰			
	-9.45	9.45	0.50	△△△△	浮石	乳灰	全体に粘土化している	ゆるい	
10						黄灰～	粒子均一な砂である 又全体に風化し粘土化している上部黄灰色である	密	
11									
12						暗黄灰		密	
13						黄灰～		極密	
14								密	
15						黄褐～	15.45M付近より色調黄褐となる	密	
16							16.30M付近より黄灰色となる 全体に風化し粘土化している	中位	
17								密	
18	-18.10	18.10	8.65		細砂	黄灰			
19							粒子均一な砂である 又全体に風化している	密	
20									中位
21	-21.40	21.40	3.30		微細砂	暗黄灰		密	
22	-22.45	22.45			細砂	暗黄灰	粒子均一な砂である 所々微細砂挟む	密	
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									

標準貫入試験

深度 G.L (M)	打撃数	30cm打撃換算数	10cm毎の打撃回数 回／10cm 10	20	30
1.15					
1.45	8		3	2	3
2.15					
2.45	6		2	2	2
3.15					
3.45	5		2	1	2
4.15					
4.48	2.7		1/12	1/12	1/9
5.15					
5.45	3		1	1	1
6.15					
6.50	2.6		1/9	1/9	1/17
7.15					
7.45	5		2	1	2
8.15					
8.45	7		3	2	2
9.15					
9.45	5		1	1	3
10.15					
10.45	36		10	13	13
11.15					
11.45	42		13	14	15
12.15					
12.45	48		15	14	19
13.15					
13.41	57.7		15	20	15/6
14.15					
14.45	31		8	10	13
15.15					
15.45	30		10	10	10
16.15					
16.45	24		5	8	11
17.15					
17.45	36		10	12	14
18.15					
18.45	36		10	13	13
19.15					
19.45	30		7	10	13
20.15					
20.45	24		7	8	9
21.15					
21.45	30		8	11	11
22.15					
22.45	41		13	13	15



No.

土　質　柱　状　図

No. 2

調査件名	千葉市立(仮称)長作第二小学校地質調査
調査場所	千葉市長作町 1511～1
調査期間	昭和 50年 10月 6日 ～ 昭和 50年 10月 7日
地盤高	BM－0.10 (M) 地下水位 G.L －3.60 (M) (自然孔内)
使用機械	ロータリー式 KR 100 孔径 65 m/m
現場担当者	

備考

標尺	標高 (M)	深度 G.L (M)	層厚 (M)	土質記号	土質名	色調	観察記事	相対密度	相対稠度
	－0.10	0.00							
0	－0.50	0.40	0.40		表土	暗褐	多量の草根混入ある		
1							少量のマコヤ浮石混入ある 軟質層である		中位
2									中位
3	－3.95	3.85	3.45		ローム	黄褐			柔
4						黄褐	少量のマコヤ浮石混入		
5						～	5M付近より若干の砂(細砂)混入し全体に風化している 6.20M付近より色調乳黄灰色となる		
6						乳黄灰	6.95～7.65M間砂質粘土挟む		柔
7						～	砂は細砂混入する		中位
8	－8.70	8.60	4.75		凝灰質粘土	黄褐			極柔
9	－9.00	8.90	0.30	△△△△	浮石	乳灰	全体に風化している 粒子均一な砂である		中位
10							又全体に風化している所に黄褐色見られる		中位
11						黄灰	11M付近より暗黄灰色となる		密
12						～			密
13									中位
14									中位
15									密
16	－16.30	16.20	7.30		細砂	暗黄灰			密
17							粒子均一な砂である 又全体に風化している		中位
18									密
19	－19.50	19.40	3.20		微細砂	暗黄灰			中位
20							粒子均一な砂である 又全体に風化している 又粘土化している所も有る		密
21									
22									
23	－23.55	23.45			細砂	暗黄灰			密
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									

標準貫入試験

深度 G.L (M)	打撃数	30打 cm 換算数	10cm毎の打撃回数 回／10cm		
			10	20	30
1.15					
1.45	6	2	2	2	
2.15					
2.45	5	2	1	2	
3.15					
3.48	27	1	11	12	
4.15					
4.47	28	1/2	1	1	
5.15					
5.46	34	1	2/15	1	
6.15					
6.45	2	1/16	1/14		
7.15					
7.50	43	2	1	2/15	
8.15					
8.47	1.9	1/20	1/12		
9.15					
9.45	26	6	9	11	
10.15					
10.45	25	7	8	10	
11.15					
11.45	33	10	11	12	
12.15					
12.45	32	9	11	12	
13.15					
13.45	19	6	6	7	
14.15					
14.45	22	6	7	9	
15.15					
15.45	37	10	12	15	
16.15					
16.45	38	11	12	15	
17.15					
17.45	28	8	9	11	
18.15					
18.45	40	11	14	15	
19.15					
19.45	25	5	8	12	
20.15					
20.45	30	9	10	11	
21.15					
21.45	30	6	10	14	
22.15					
22.45	31	8	11	12	
23.15					
23.45	49	12	17	20	

打撃数 (回)　0　10　20　30　40　50　60　70